

## 令和元年度 第2回 行政改革推進委員会 議事録（要旨）

1 日 時 令和元年8月30日（金） 15時00分～16時15分

2 場 所 糸島市役所 本庁舎 本館3階 庁議室

3 出 欠

(1) 出席者

（委員）村藤会長、西副会長、石長委員、岩井委員、佐藤委員、藤原委員、吉岡委員  
（事務局）馬場部長、市丸課長、久我課長補佐、森主幹

(2) 欠席者

（委員）河野委員、鶴原委員

(3) 傍聴者 なし

4 会議結果

### 【会議次第】

1 会長あいさつ

2 協議

(1) 令和元年度外部点検報告書について

3 その他

### 【議事概要】

#### 協議

(1) 令和元年度外部点検報告書について

事務局より、報告書（案）について説明した後、協議に入る。

会長

- ・大きく3つの部分に分けて協議したい。1つ目は、施策「保育などのサービスの充実を図る」の部分、2つ目は、施策「地域資源を生かした観光を確立する」の部分、3つ目は、「外部点検のまとめ」部分。
- ・では、1つ目の施策「保育などのサービスの充実を図る」の部分についてだが、事前の確認において、待機児童問題について、0人だったのが70人以上に増えたうえに、幼保無償化が始まり、どれほどの入園・入所希望の増加があるか不明な状況になり、出来るだけ事前に、定員の増加や保育士の拡充等に取り組んでほしい、ということを強調するよう修正した。他にも、これだけで十分か、これだけは言っておきたいことなど、意見はないか。

A委員

- ・4ページ「3外部点検の結果について」で、「時間の問題で解消される数年程度の一

時的なものと思われるが」と書いてしまうと、「今だけ」という意味に取られ、問題意識が薄れてしまうと思う。表現を改めた方がいいのではないか。

- ・上の「しかしながら」以降で、「単純に人口増加だけが要因ではなく」「人口の推移のみから想定している現状は再考の余地があり」と書いているのと整合性を取る意味でも、少子化の継続を考えたら今だけ、という表現はよろしくない。
- ・「時間の問題で解消される数年程度の一時的なものと思われるが」を削除して良いのではないか。

会長

- ・子どもの数が減っていくのは間違いではない。しかし、幼保無償化後どのくらい入所希望が出てくるかは分からず、実際は数年で済むかは不明。母親の働きたいニーズはどんどん増加しているが、自治体が対応できていない。全国的に、いくら保育所を増やしても待機児童が増えている。そういう意味では、0人の待機児童が78人になった、ということ糸島市は、転入者の数の変化を中心にみているように聞こえたが、母親の働くニーズの増加を考慮に入れてほしいし、幼保無償化は待機児童を大幅に増やす可能性がある。他の自治体も同様である。待機児童の増える要因というのは、転入者の数だけではない。しかし、子どもの数が減っていくと、時間の問題で稼働率が減っていくというのも間違いではないので、書き方を修正するほうがいいかもしれない。数年かどうかは不明だが、長期的に考えると、子どもが減っていけば、定員割れをする保育所も出てくる。修正する場合の代案はないか。

B委員

- ・例えば「数年程度」を「長期的には」とか「将来は」とかはどうか。

会長

- ・「数年程度」を消して、「ニーズ増加は長期的には解消されるものと思われるが」ではどうか。
- ・「数年」と言う「数年住民が我慢すれば済む」とか、「一時的」と言う「一瞬で終わるので行政の対応が不要」なように受け取られ、誤解の危険があると思う。たしかに、超長期的に考えると、少子高齢化で保育施設は足りるようになる。それは一つの事実なので、その時を待ちたいという現場の気持ちもわからない訳ではない。
- ・待機児童が0人から78人になったことで、今後0人を目標とするのだろうが、今の状況で保育料が無料になった保育所に、子どもを預けたい母親が押し寄せてくるので、0人になるはずがない。対策を事前にいくつか用意しておかないと危ないと思う。
- ・例えば、働いている母親が帰ってくる午後6時・7時まで預かってくれる、そういう幼稚園が増えている。自治体からお金を出して、働きながら幼稚園に行かせられる、延長保育付きの幼稚園をつくるとか、そういうことなら、割と短期的に対策が可能と思う。そういう対策を事前に打っておかないで、4月に待機児童が急に200

人になった、ということになったらどうするのか、ということ。

C 委員

- ・「数年程度の一時的な」を外すのはどうか。「時間の問題で」というのはその後の「いま」が唯一の時期となる」という所と関連しそう。
- ・将来というと長すぎる。「時間の問題で」と言うのは、その後の「いま」というのとかその後の「短期的」と言う言葉とつながりがある感じ。「数年程度の一時的な」という所を消せば、いいのではないか。

D 委員

- ・そもそも「時間の問題」という言葉がここに出た事自体がおかしい。報告書に「時間の問題」とあるのは他人事のように。

C 委員

- ・後のフレーズとの関係でどうつなげるか。母親にとっては、「今」が大事ということだろう

会長

- ・いい言葉はあるか。

E 委員

- ・「長期的に見れば」はどうか。

会長

- ・「長期的に見れば解消されるものと思われるが」で良いか。

各委員・事務局、了承

F 委員

- ・自分はこの日の担当ではなかったのですが、経緯が分からないまま聞くと、6ページのファミリー・サポート事業で「保育所等によって、サービスの受け入れが出来ない点を解消することで、待機児童の解消や保護者の負担軽減につながるのではないかとあるが、ファミリー・サポート事業は待機児童を解消するものではない。保育所の代わりではないので、どう扱ったらいいのか。

G 委員

- ・確かに待機児童の解消につながるものじゃないと思うが、送り迎えを代行したり、短時間の預かりでサポートとか、特に通勤時間と送り迎えの時間の制約で、働きに行けない人など、サポートがあると、働きながら預けやすくなるのではないかと思う。
- ・それを、受け入れてない保育所があるということが資料に書いてあり、安全上の問題とかあるかとは思いますが、保育所の受け入れをもっと進めてもらえばいいのではないか。

会長

- ・保護者の負担軽減はそうだが、待機児童の解消は含まれないので、「待機児童の解消や」を削除でよいか。

#### G 委員

- ・「幼稚園・保育所等」と幼稚園も入れてほしい。幼稚園は8時からしか空いておらず、保育所は7時から。保育所がいっぱいで幼稚園に入れた母親が、7時から8時をファミリー・サポートで担って預かってるケースもある。

#### 会長

- ・一般的に保育所が不足し、幼稚園が余ってきている。もう少し幼稚園の有効利用を考えないと、幼保無償のタイミングは危ないかも知れない。
- ・この修正でよいか。

各委員・事務局、了承

#### D 委員

- ・個別事業に関して、例えば「延長保育事業」「障害児保育事業」「保育支援事業」とあるが、「保育支援事業」とは、保育支援事業の中に障害児保育事業があったりとか、延長保育事業があったりするんじゃないか。保育支援事業に保育士の待遇改善とあるが、これは「保育士支援事業」ではダメなのか。

#### 事務局

- ・事業名になっているので、固有名詞のようなもの。保育の支援のために保育士を確保する事業になっている。
- ・「保育士確保事業」等のほうが分かりやすい。事業名もわかりやすくあらねばならないと思う。この件は担当課にも伝える。

#### E 委員

- ・5ページの「見直し・改善すべきと思われる点」の最後の項目は、「幼保同士の横の連携を取り」というのと、「私立幼稚園に保育園機能もお願いする」という2つの事が書かれている。分けて書いた方がよいと思う。

#### 会長

- ・分けるということでよいか。

各委員・事務局、了承

#### E 委員

- ・同じ文章中の「対策を講じる仕組みを作っていければいいと思う」は「べきと思う」とした方がよい。

#### F 委員

- ・「思う」という表現は全部修正したらどうか。語尾の「思う」は「である」などにしたらどうか。

#### B 委員

- ・「思う」じゃなくて「思われる」はどうか。

#### 事務局

- ・全体的に「思う」という表現は見直す。「思う」というニュアンスを使わないと成立しないところは「思われる」で修正する。事実の部分と考えの部分とを分けるようにする。

#### 各委員、了承

#### 会長

- ・では、2つ目の施策「地域資源を生かした観光を確立する」について、意見等はないか。

#### D 委員

- ・全体的に、観光協会の事はでてくるが、商工会の事が出てこない。12 ページ「良いと思われる点」での最後「関係者が一体となった」の所に「商工会などの」を入れることはできないか。商工会の話もしたので、他も出来るだけ記載してほしい。

#### 事務局

- ・再度議事録を確認し、商工会について記載する。

#### 各委員、了承

#### B 委員

- ・11 ページの「ゴミやマナーの注意喚起については、口頭での注意喚起も含め、もっと細やかに継続して行うことが必要となるだろう」の「細やかに」はあいまいだと思う。点検時に、「ゴミやマナーの注意喚起をされていますか」という質問に、「個別にしています」という回答で、広報やマスコミ、テレビや新聞を通して実施しているということだったが、「効果はどうでしたか」との質問には、「効果については不明」という回答だった。
- ・広報やマスコミで予算を使っているのに、一度効果を調べて、媒体として使っているテレビや新聞、雑誌などが効果があるのか、その中で謳っているメッセージはちゃんと届いているのか、実際に見たことがあるのか、見た人はどう受け取っているのかとか、そういうことを検討して、評価をした方が良いのではないかと提案した。
- ・ここは「細やかに」ではなく「さらに効果的で効率的な方法を探して実施していくことが必要である」の方がいいのではないかと思う。

#### E 委員

- ・「効率的」とか「効果的」とかいう言葉もあいまいではないか。指標とか少し具体化した方がいい。

B 委員

- ・設定されている指標には、これに該当するものがない。

事務局

- ・指標が現在ないので、指標をきちんと作るべきだということか。

B 委員

- ・それよりも、広報やマスコミに注意喚起を行っているが、その効果が分からない。なのに、ただらと続けているのが問題じゃないかと思った。だから現在の施策を調査して評価して、その結果に基づいて施策を実施して欲しい。

会長

- ・予算を使って十分な効果が出ているのか、ということ把握して欲しいということか。

B 委員

- ・それに基づいて、施策を改善して欲しいということ。

事務局

- ・「現在実施している施策の効果を調査・評価したうえで、適切でより効果的な方法を探して」と言うような修正でよいか。

各委員、了承

E 委員

- ・カタカナの「ゴミ」という表記が気になっている。昔は、カタカナの「ゴミ」は差別用語というのがあって、平仮名に全て修正していた。今は差別用語ということも言われなくなって、カタカナも増えてきている。もともとは「ゴミ」とカタカナで書くと目立つ。平仮名で書くと文章に埋もれてしまう。一番の困りごとなので、カタカナで目立つように表記していたというのがある。糸島市としては、カタカナか平仮名か、方針を考えた方がいいのではないか。個人的には平仮名が好きだが、目立った方がいいなら、カタカナかとは思う。

C 委員

- ・目立つのはカタカナ。パッと資料を見たとき、「ゴミ」「マナー」と目に入る。

会長

- ・目立つようカタカナのままとするということで良いか。

各委員、了承

A 委員

- 4 ページには「しかしながら」などに下線が引かれているが、11 ページには引かれていない。統一した方がいい。

事務局

・文章の意味合いが変わる場所に下線を引くようにしていたが、必要か。

E 委員

・見出しが付けられないなら、二重線が効果的。

会長

・つけるということで修正する。

事務局、了承

F 委員

・11 ページの「そのため、地域の協力が得られるよう、観光振興と併せて、ゴミやマナー等、地域への迷惑行為への対策にも力を入れる必要がある」は、地域の協力を得るために迷惑行為への対策の力を入れるのではなく、地域の住民がこれまで通り安心安全な暮らしができるように、ということだったと思うので、そのように修正して欲しい。

・「そのため、地域住民の安心安全な暮らしが守られるよう、」と言うふうに修正して欲しい。

各委員・事務局、了承

B 委員

・11 ページの下から4行目「観光分野に限らず、子どもや高齢者など様々な立場の人と」は分野と人が並列になっているので、「観光分野に携わる人」と、人にした方が次の「子どもや高齢者」というのが人なので、並列にしやすい。

各委員・事務局、了承

F 委員

・11 ページの一番初め「クラフトや陶芸への支援」は「クラフト作家」「陶芸作家」という意味か。クラフトや陶芸を市でやって行こう、というのではなく、糸島市でやりたいという人の支援ということではないか。

事務局

・12 ページの「クラフトや陶芸作家」と同じ意味なので、修正する。

各委員、了承

E 委員

・句読点の有無が混在しているので、修正が必要。

事務局、了承

会長

- ・では、最後のまとめの部分について、「最後に」は、数年前から政策評価の政策とか施策とかを組織配分して業績評価基準として使い、場合によっては人事評価まで行けないかと言うことを記載している。大野城市や筑紫野市などで始まってきたので、そろそろいいのではないかと思う。
- ・「施策と事務事業の間に基本事業を導入し」というのがあるが、施策は大きいし、事務事業は小さく、予算で毎年変わるものなので、その間に基本事業というものがあるといいのではないかと思う。
- ・その他、何か意見等はないか。

#### D委員

- ・外部点検当日に、コーディネーターが言っていた、「本来この点検は議会がすべきものである」というのが頭に残っているのだが。実際議会がするのは無理なのか。

#### 会長

- ・確かに、市民が選んだ議会の人やるものだと思うが、議会は議会で別の役割もある。原則として糸島市の組織が、自分でチェックする、というのがほとんどの場合で、たまに、住民が自分たちへの住民サービスについて、チェックするというのは必要だろう。
- ・委員の皆さんに、忙しい中関わってもらい、われわれはこのように思いました、というのを申し上げることに意味があると思う。

#### A委員

- ・最後の四角囲みの下から2行目「市民の受ける成果（アウトカム）常に」の（アウトカム）の後ろに「を」が入る。

事務局、了承

#### 事務局

- ・今日の意見で修正したものは、最終的には会長に確認して、会長に一任ということでいいか。

各委員、了承

協議終了

#### その他

##### 事務局

- ・今後について、報告書が出来上がったのちに、今回点検を受けた子ども課と商工観光課には、この報告書を渡し、報告書の内容に基づいて改善の方針を検討をそれぞれの部署でしていただく。必要な場合は次年度の予算に反映させるようになる。
- ・10月4日にコーディネーターと事務局と点検を受けた部署とで振り返りを行い、そこで、外部点検の制度自体の意見をもらうようにしている。



・ 振り返りの内容についてはこの場へフィードバックさせていただく。

終了